

キャンパス名	千葉キャンパス				
授業番号	10588003				
授業名	世界動向と国際貢献 C	形態	講義	単位	2
担当教員	松園 祐子				
開講学期	2018年度 前学期	曜日・時限	水曜2限		
授業目的	授業のテーマは「社会開発と国際協力」である。講義および事例紹介によって社会開発と国際協力について知識を深める。「人間の安全保障」に対して、持続的開発手法の有効性と問題についてグループでのディスカッションに基づいてレポートを作成する				
授業内容	今日の世界は、貧困、紛争、人口、環境、教育など地球規模の問題を抱え、人々の安心安全な生活が脅かされている。開発援助という国際協力は、経済、技術分野から、まちづくり、教育、保健医療、福祉などの社会開発の分野に広がってきた。近年、社会開発における国際協力では、「人間の安全保障」の視点を生かし、住民参加型の持続的開発が行われるようになってきている。このような開発援助には、現地社会の文化、伝統、社会システムの理解が必要である。この授業では、いくつかのトピックを取り上げ、概要、事例、議論を組みあわせて、この問題を考えていく。今年度は世界におけるこれらの問題が現代に日本社会との関連するかを考えるために日本における難民問題も取り上げる。事例紹介は外部講師(ゲストスピーカー)を招聘して行う。外部講師(ゲストスピーカー)は、90分授業の一部分を担当する。(外部講師のスケジュールにより、授業の順番が入れ替わる場合がある。)				
到達目標	開発のための国際協力のあり方について、開発は誰のためになされ、何を目的とするのかを理解する。事例に即して、グローバルな視点とローカルな知を生かした実践について、ディスカッションを通じて主体的に学ぶ				
ディプロマポリシーとの関連性	<DP1-(4)> 人間・文化・社会・国際事情あるいは自然等について幅広い知識と理解を有している。				
授業形態	授業は、導入とまとめを除き、3回の授業を1ユニットとした4つのユニットで構成される。各ユニットでは課題に関する世界動向の概要を資料に基づいた講義で学び、その問題に関連した国際協力の事例を、DVDや外部講師などを通じて紹介する。アクティブラーニングとして、課題シートに沿った形での学生グループでのディスカッションを行い、講義でなまんだこの理解を深め課題解決について考察し各自がレポートを作成する。				
事前・事後学習の所要時間	この科目ではユニットごとに12時間×4回の事前事後学習を必要とする。第1、2回および第15回は事前2時間事後2時間となり、合計15回の授業で事前事後学習は60時間となる。				
テキスト	テキストは使用しない。随時参考資料を配布、もしくは紹介する。				
評価方法	授業のユニットごとの課題レポート(4回)と事前事後課題を合わせて総合評価する。				
評価基準	ユニットごとの課題レポート(20点×4)事前事後課題20点				
試験・レポート等のフィードバック	ユニットのレポートについては、次の授業でポイント解説を行うほか、最終ふりかえりの前に一度返却する。				
注意事項及び履修条件	外部講師の予定により、授業予定に変更がある場合がある。 ディスカッショングループはランダムに作成する。				
S : 100~90、A : 89~80、B : 79~70、C : 69~60、D : 60未満					
第1回					
事前学習	シラバスを読んでくる				
授業内容	授業内容および授業の進め方のガイダンス <社会開発と国際協力> 開発援助とは 「豊かさ」について考える				
事後学習	自分の問題意識をふりかえる(ワークシート)				
参考文献					
第2回					
事前学習	持続可能な開発目標について調べてシートにまとめてくる。				
授業内容	<ミレニアム開発目標と持続可能な開発目標> ミレニアム開発目標の評価から持続可能な開発目標(2015採択)へ				
事後学習	課題の資料についての疑問点をまとめる				
参考文献					
第3回					
事前学習	絶対的貧困と相対的貧困の違いを調べてくる				

授業内容	<貧困1> 貧困（特に子供の貧困）について、世界の動向について概観する
事後学習	配布された資料の疑問点にアンダーラインをひく。
参考文献	
第4回	
事前学習	事例についての資料を読んでくる
授業内容	<貧困2> ストリートチルドレンの支援の事例を紹介する。
事後学習	事例についての要約を作成する
参考文献	
第5回	
事前学習	ディスカッションの課題を準備してくる
授業内容	<貧困3> 第3回と第4回の授業を踏まえ、グループごとに課題についてのディスカッションを行う。
事後学習	ディスカッションをふまえ、課題についてのレポート（A4版2枚程度）を作成する。
参考文献	
第6回	
事前学習	「安全な水」とは何か考えてくる
授業内容	<環境1> 世界の水事情についての動向を概観する。
事後学習	配布された資料の疑問点にアンダーラインをひく
参考文献	
第7回	
事前学習	事例に関する資料を読んでくる
授業内容	<環境2> 適正技術と国際貢献：外部講師（未定） International Water Projectによるアフリカにおける井戸掘りの事例紹介
事後学習	事例について要約を作成する
参考文献	
第8回	
事前学習	ディスカッションの課題を準備してくる
授業内容	<環境3> 第6回と第7回の授業をふまえ、グループごとに課題についてのディスカッションを行う。
事後学習	ディスカッションを踏まえ、課題についてのレポート（A4版2枚程度）を作成する
参考文献	
第9回	
事前学習	UNHCRの難民の定義を調べてくる
授業内容	<移動1> 難民支援協会による難民支援についての事例紹介を行う：外部講師（未定）
事後学習	事例について要約を作成する
参考文献	
第10回	
事前学習	事例に関する疑問点をまとめてくる
授業内容	<移動2> 難民の状況について、世界の動向を学ぶ
事後学習	事例について要約を作成する
参考文献	
第11回	
事前学習	ディスカッションの課題を準備してくる
授業内容	<移動3> 第9回と第10回の授業を踏まえ、グループごとに課題についてのディスカッションを行う。
事後学習	ディスカッションをふまえ、課題についてのレポートを（A4版2枚程度）を作成する
参考文献	
第12回	

事前学習	「リプロダクティブヘルス」について調べてくる。
授業内容	<ジェンダー1> JOICEPによるジェンダー・母子保健分野の国際協力の事例紹介を行う：外部講師（未定）
事後学習	配布された資料の疑問点にアンダーラインをひく
参考文献	

第13回

事前学習	事例に関する疑問点をまとめてくる
授業内容	<ジェンダー2> 開発とジェンダーについて世界の動向を概観する
事後学習	事例について要約を作成する
参考文献	

第14回

事前学習	ディスカッションの課題を準備してくる
授業内容	<ジェンダー3> 第12回と第13回の授業をふまえ、グループごとに課題についてのディスカッションを行う
事後学習	ディスカッションをふまえ、課題についてのレポート（A4版2枚程度）を作成する。
参考文献	

第15回

事前学習	これまでに作成した4つのレポートを読み直す
授業内容	<まとめ> 「国際協力」とは何か 「支援をすること」を考える 参加型開発の意味とは
事後学習	これまでに作成した、4つのレポートから「国際協力」について気づいたことをまとめる。
参考文献	

※この他に試験が実施される場合があります。担当教員の指示に従ってください。

ディプロマポリシー	<DP-1> 【社会の構成員としての基本的知識・技能・態度】 社会生活で必要となる汎用的技能及び社会の一員として求められる態度や志向性を身に付けているとともに、人類の文化、社会と自然に関する知識について理解している。 <DP1-（1）> 日本語及び外国語によるコミュニケーション能力を身に付けている。 <DP1-（2）> 情報通信機器の活用に関する知識・技能を持ち、利用における法令順守の態度を身に付けている。 <DP1-（3）> 問題を発見し、課題を解決する能力を持ち、立案・実行過程で主体性を持って協働できる態度を身に付けている。 <DP1-（4）> 人間・文化・社会・国際事情あるいは自然等について幅広い知識と理解を有している。
-----------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------